第６学年社会科学習指導案

1　単元名　　徳川家康と江戸幕府　(5時間扱い)
2　本時の学習　（4/5）
(1) ねらい　出島やキリシタン禁止の高札、オランダ船の図などの資料を活用して、キリスト教の禁止や鎖国の様子について調べ、幕府による政治が安定してきたことが分かる。
(2) 展開

学習活動・学習内容	資　料
①　徳川家康が行った外国との交流とその後の変化についてに調べる。 ［徳川家康］ ・外国との貿易を盛んにしようとした。 ・ポルトガルやスペインなどの貿易船が日本に来た。 ・大名や商人に朱印状を与え、貿易を保護した。 ・東南アジアの国々にたくさんの日本人町ができる。 ↓ 外国との交流が盛んになる。 ［その後の変化］ ・宣教師の活動によって、キリスト教の信者が増えた。 ・幕府は、信者たちが団結して幕府の命令にしたがわなくなることを心配した。 ↓ ・キリスト教の禁止 ・オランダと中国だけ、長崎で貿易を行う（いわゆる鎖国）	・教科書 資料集
②　キリスト教の禁止や鎖国の様子を、文書館収蔵資料を活用して調べる。 ［出島の図］ ・橋が1本だけの四角い扇形をした島だ。 ・花畠(はなばたけ)や牛舎・豚舎がある。 ・通詞部屋(通訳)やカピタン部屋(商館長)がある。 ↓ ○オランダ人を島から自由に出さないために、この島の中だけで生活できるよう、施設がつくられている。	・出島の図 （小林茂家3861）
［高札］ ・きりしたんと書いてある。 ・ばてれん(宣教師)の訴人銀500枚、 いるまん(助修道士)の訴人銀300枚と書いてある。 ↓ ○村人同士でキリシタンを取りしまろうとしている。	・高札 （小島栄家1262）
［長崎紀聞］ ・絵のほかに、紅毛(こうもう)(オランダのこと)では、何というのかが書いてある。 船→シキップ　碇→アンカル　万力車→カツトロル 仏狼機(イシビヤ)→カノン ↓ ○オランダと日本が深く交流している。	・長崎紀聞 （小室家2928）
③　調べたことを関連づけて、説明する。 ・キリスト教を禁止したり、鎖国をする。 →幕府の力が強くなければ、できない。 ・鎖国をすると幕府は貿易を独占できる。 →幕府の力はますます強くなる。	